



河小だより

四日市市立河原田小学校
第8号 令和4年 5月24日



5月も半ばを過ぎ、日によっては汗ばむくらいの陽気となっています。国ではマスク着用について話題となっていますが、感染状況も収まらず、今年も熱中症対策と感染症対策をしながらの教育活動となります。何よりも大切なのは、子どもたちの命を守ることです。状況に応じて指導していきますので、ご理解ください。

遠足にってきました

17日(火)晴天ではありませんでしたが、暑くもなくいい天候に恵まれてたてわり学年での遠足に出かけました。1・6年は、高岡中央公園に、2・4年は楠中央公園に、3・5年は天神公園に徒歩で出かけました。

子どもたちにとって遠足は普段歩く距離よりも長い距離を歩くため、行きは「疲れた」「まだ?」という声が聞かれましたが、到着すると元気いっぱい遊具や走り回って遊んでいました。また公園内の

上級生は目的地に到着するまで手はつながなくてもペアの下級生に目配り、気配りをして安全に歩けるように心がけてくれました。到着後はいっしょに遊んだり、優しく声をかけたりする姿が見られ、上級生としての責任を果たしてくれました。

上級生は歩く以上に、下級生への配慮等で疲れた姿の子どもも見られました。遠足での活動をきっかけにして学校でも仲良く活動できることを期待しています。

遠足当日は、子どもたちが楽しめるようにお弁当やおやつ準備など保護者の皆さまにもご協力いただき、ありがとうございました。



3・5年



2・4年



1・6年



「来た時よりもきれいに」という意識で公園内のゴミを帰り際に集めている姿が素敵でした。みんなが使う場所をきれいにするという意識をこれからももち、身近な環境整備をすすんでできるようにしてほしいと思います。



新体力テスト

国の施策として平成 11 年から運動能力や体力の現状を把握するために行っています。本校では、毎年全校で実施し子どもたちの運動能力や体力を明らかにしながら体育科の授業で課題克服や長所をさらに高める取り組みにつなげています。

コロナ禍の影響で子どもたちの体力低下が報道されています。河原田小学校の子どもたちは比較的休み時間外で運動する子どもたちが多いように感じています。しかし、体育の時間の様子を見ていると運動習慣の個人差があるようにも感じられます。

新体力テストは決まった種目を決まった時間や方法で行います。体力テストでは楽しみながらすることは難しいですが、友達と競い合ったり、教え合ったりしながら楽しんで運動することで体力がついていくと思います。体育の時間でもその運動のおもしろさを味わいながら友達とかかわり楽しみながら体力をつけていってほしいと思います。

【新体力テスト種目】

- ◎ソフトボール投げ（外）
 - ◎50m 走（外）
 - ◎握力
 - ◎上体起こし
 - ◎長座体前屈
 - ◎反復横跳び
 - ◎立ち幅跳び
 - ◎20m シャトルラン
- 上の 2 つの種目は運動場で実施します。



地域とともに

16日（月）3年生が地域の岩花さんのみかん畑を見学に出かけました。

河原田地区はみかんが有名で畑も多い地区です。5月のみかんの木は、花が咲いている段階で夏ごろ実をつけていきます。子どもたちはタブレットを手に花を一生懸命観察していました。また顔を近づけて花のおいさをかいで河原田地区の自然を感じていました。

子どもたちの学習は教室だけでは、身につけません。学習したことを体験したり、実物を見たりすることで、より詳しく知ることができます。また、見たことに興味をもち調べることで生きた知識として身につけていくと考えています。そのためにはコロナの状況にもよりますが、地域に出かけ子どもたちの学習をより充実したものにつなげていきたいと思います。

地域に出て人とかわることで、地域の方々の思いや生き方を感じることができ、子どもたちも地域への愛着が育ってくると思います。

【余談ですが】

私（校長）はみかんの収穫量第1位の都道府県出身です。高学年の人は調べてください。みかん畑や田、竹林が家の周りに多く河原田地区にはとても愛着を感じています。

